

事 務 連 絡
令和 6 年 7 月 8 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校安全主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課
附属学校を置く各国公立大学法人担当課
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 担 当 課
各都道府県教育委員会専修学校主管課
専修学校を置く各国立大学法人担当課

御中

文 部 科 学 省 総 合 教 育 政 策 局
男女共同参画共生社会学習・安全課

「第 40 回防災ポスターコンクール」実施要領の周知協力について（依頼）

この度、標記について、内閣府から文部科学省に対し別添写しのとおり協力依頼がありました。

各都道府県・指定都市教育委員会におかれては、所管の学校（専修学校を含む。以下同じ。）及び城内の市区町村教育委員会に対し、各都道府県私立学校主管課におかれては、所轄の学校法人及び学校に対し、各国公立大学担当課におかれては、所管の附属学校に対し、構造改革特別区域法（平成 14 年法律第 189 号）第 12 条第 1 項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては、所轄の学校設置会社及び学校に対し、周知されるようお願いいたします。

周知の際には、学校等における働き方改革の観点から、全ての学校に一律に通知する以外にも、例えば、他の案件とまとめて周知する、教育委員会主催の教員研修の場で配付する等、各都道府県教育委員会等の御判断にお任せいたします。

なお、本コンクールの応募等の詳細については、以下のホームページをご覧ください。

＜防災ポスターコンクール＞ <https://www.bousai.go.jp/kyoiku/poster/40poscon.html>

【問合せ先】

文部科学省 総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課
安全教育推進室 防災教育係
電話：03-5253-4111（内線 2670）
e-mail: anzen@mext. go. jp



府政防第959号
令和6年7月4日

文部科学省総合教育政策局

男女共同参画共生社会学習・安全課長 様

内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（普及啓発・連携担当）
（公印省略）

「第40回防災ポスターコンクール」実施要領の周知協力について（依頼）

平素より防災行政の推進に御尽力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、昭和57年5月11日閣議了解により設けられた「防災週間」行事の一環として、防災意識の高揚を図り、災害被害を軽減させるため、日頃から具体的な「備え」を実践する国民運動を展開することを目的に、内閣府では毎年「防災ポスターコンクール」を実施し、優秀作品を「防災週間ポスター」等に広く活用しております。

さらに、本コンクールに参加していただく指導者や学童・学生においてはポスター制作を通じて災害やその備えなど防災に対する認識をより深め、日ごろから防災について備えていただくことを期待しております。

令和6年度においても、別添 実施要領のとおり「第40回防災ポスターコンクール」を実施します。つきましては、各都道府県の教育委員会を經由し、管内の私立学校および各市区町村の教育委員会に配布いただくとともに、各教育委員会所管の幼・小・中・高等学校等にコンクール開催を周知いただきますよう、お取り計らいのほど、お願いいたします。

※応募等の詳細については、次のホームページに掲載しています。

<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/poster/40poscon.html>

第40回防災ポスターコンクール実施要領

災害による被害を軽減するためには、行政による「公助」はもとより、国民一人ひとりや地域における「自助・共助」による防災の取組が重要です。そのため、内閣府においても、「自助・共助」の取組を推進し、国民の防災意識の向上を図るための機運を「国民運動」として醸成するための取組を行っております。毎年、「防災の日（9月1日）」及び「防災週間（8月30日～9月5日）」、「津波防災の日（11月5日）」の期間を中心に「防災推進国民大会」を開催するとともに、防災教育コンテンツの作成や、防災ポスターコンクールによる優良事例の表彰など、各省庁、自治体、企業等と連携して各種訓練や啓発活動の推進など、防災に関する行事を実施しております。

「第40回防災ポスターコンクール」は、令和6年度における防災週間を含む期間で作品募集を行い、防災行事の一環として内閣府と防災推進協議会が実施します。

なお、令和5年度（第39回）は、「幼児・小学1・2年生の部」、「小学3～5年生の部」、「小学6年生・中学1年生の部」、「中学2・3年生の部」、「高校生・一般の部」の5部門について合計7,422点の作品のご応募をいただきました。

第40回となる令和6年度は、より多くの作品の応募に向けて普及啓発に取り組む予定です。

1. 名 称 第40回防災ポスターコンクール

（主催：内閣府、防災推進協議会 後援：消防庁、文部科学省（予定））

2. 募集部門（5部門）

- (1) 幼児・小学1・2年生の部 (2) 小学3～5年生の部 (3) 小学6年生・中学1年生の部
(4) 中学2・3年生の部 (5) 高校生・一般の部

3. 募集作品

(1) 内容

- ① 地震、津波、火山噴火、台風、豪雨、豪雪などの自然災害を対象とした「防災」に関するもの。

(※ 火災など人的要因による災害は除く。)

例えば、次のことについての重要性を訴える内容のもの

- 自然災害の恐ろしさだけでなく、正しい知識を持って備えておくことで被害を減らすことができること
- 家庭、地域、学校、職場等において、日頃から防災に関する心構えを醸成し、災害に備えること
- 防災訓練や防災ボランティア、自主的な防災活動に積極的に参加すること、その他各自ができることから防災に取り組むこと など

- ② これらのテーマを連想させる標語を入れた個人の作品で未発表のもの。

- ③ 「幼児・小学1・2年生の部」、「小学3～5年生の部」は、標語のない絵画だけでも可とします。

(2) 用紙等

- ① 用紙はA 3判以上A 2判以下の大きさの画用紙又はケント紙を使用してください。
- ② 画材・色数は自由とします。
- ③ パソコン等を使用した作品も可とします。ただし作品は年齢を問わず一般の部扱いとなりますが、幼児～高校生までの方は、相当する部門と同じ金額の副賞となります。

4. 応募期間

令和6年7月1日（月）～10月31日（木）（当日発送分まで）

5. 表彰の種類

(1) 防災担当大臣賞

- | | | |
|-----------------|------|------------------------------------|
| ○ 幼児・小学1・2年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 2万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 小学3～5年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 2万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 小学6年生・中学1年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 2万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 中学2・3年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 5万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 高校生・一般の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞 5万円 |
| | | ただし高校生の場合は |
| | | ・ 賞状及び副賞図書カード 5万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |

(2) 防災推進協議会会長賞

- | | | |
|-----------------|------|------------------------------------|
| ○ 幼児・小学1・2年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 1万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 小学3～5年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 1万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 小学6年生・中学1年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 1万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 中学2・3年生の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞図書カード 3万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |
| ○ 高校生・一般の部 | (1名) | ・ 賞状及び副賞 5万円 |
| | | ただし高校生の場合は |
| | | ・ 賞状及び副賞図書カード 3万円＋応募校/団体に図書カード 5万円 |

- | | | |
|------------|----------|-------------------|
| (3) 審査員特別賞 | (1名程度) | ・ 賞状及び副賞図書カード 1万円 |
| (4) 佳作 | (20名程度) | ・ 賞状及び副賞図書カード 1万円 |
| (5) 入選 | (200名程度) | ・ 賞状 |

6. 審査及び結果発表【令和6年11月～12月頃】

- (1) 防災専門家等から成る審査委員会を設け選考します。
- (2) 入選以上の受賞者へは、通知及び内閣府防災ホームページでの公表をもって発表といたします。
- (3) 入選外の方への通知は省略させていただきます。

7. 表彰式【令和7年1月頃】

- (1) 「防災担当大臣賞」、「防災推進協議会会長賞」及び「審査員特別賞」受賞者に表彰式を東京で行います。
- (2) 上記以外の受賞者に対しては、賞状等の送付をもって表彰に代えさせていただきます。

8. 作品の使用等

- (1) 優秀作品については「防災白書」の表紙、防災意識啓発のための各種ポスター、パンフレット等に活用、防災関連行事等での展示を行います。なお、この場合、作品の一部トリミング等が行なわれることがあります。
- (2) 応募作品の著作権は主催者側に帰属するものとし、応募作品は返却しません。

【担当】 ※作品は内閣府に送らないでください。

内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（普及啓発・連携担当）

【事務局】（作品の送り先・お問い合わせ先）

「第40回防災ポスターコンクール事務局」（株式会社ポイントラグ内）

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目10番地9号 野村ビル2F

電話：03 - 5485 - 5339 受付時間 平日 9:00～12:00、13:00～17:00

第40回 防災ポスターコンクール応募用紙

※すべての項目を記載してください

応募区分 下記の①～⑤より選択 ①幼児・小学1・2年生の部 ②小学3～5年生の部 ③小学6年生・中学1年生の部 ④中学2・3年生の部 ⑤高校生・一般の部		
ふりがな 氏 名		
年 齢 (令和6年10月31日現在)		
学 年 ※在学中の方 (令和6年10月31日現在)		
都道府県		
住所・連絡先	〒 -	
	TEL番号	
	メールアドレス	
申し込みのきっかけ 下記の①～④より選択 ①公民館、②市町村役所、 ③学校、④その他 ()	防災ポスターコンクールをどちらでお知りになりましたか？	
著作権は主催者に帰属し、作品は返却しないことに同意します。 ⇒チェックを入れてください。 ※同意の上、応募いただきますようお願いいたします。		

学校・団体応募の場合は以下の項目も合わせてご記入ください。

学校・団体名	
ご担当者のお名前	
電話番号	

応募締切：令和6年10月31日(木) ※当日消印有効

第40回

幼児から大人の方まで、どなたでも応募できます！

防災ポスター コンクール 作品募集



副賞は図書カード進呈!!



ぼうさい まな つよ
防災を学ぶ みんなで強くなる

前回の主な受賞作品(防災担当大臣賞)



幼児 小学1・2年生の部
東京都 上ノ原幼稚園
川村 桜冬さん



小学3～5年生の部
兵庫県 加古川市立八幡小学校
山本 優誠さん



小学6年生・中学1年生の部
埼玉県 さいたま市立本太小学校
白田 美穂さん



中学2・3年生の部
栃木県 幸福の科学学園中学校
木下 瑠那さん



高校生・一般の部
鹿児島県 公務員
野崎 正博さん

お問合せ

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷2丁目10番地9号
野村ビル2F

「第40回
防災ポスターコンクール事務局」
(株式会社ポイントラグ内)

電話 03-5485-5339

受付時間 平日/午前 9:00～12:00
(土・日・祝日を除く) 午後 13:00～17:00



内閣府
Cabinet Office

主催 / 内閣府・防災推進協議会
後援 / 消防庁・文部科学省



詳しくはこちら！

応募
締切

令和6年10月31日(木) ※当日消印有効

第40回 防災ポスターコンクール作品募集要項

主催／内閣府・防災推進協議会 後援／消防庁・文部科学省

応募締切／令和6年10月31日(木) ※当日消印有効

募集作品

テーマ

- 地震、津波、火山噴火、台風、豪雨、豪雪などの自然災害を対象とした「防災」に関するもの

※火災・事故など人的要因による災害は除きます。

例えば、次のことについての重要性を訴える内容のもの

- ・自然災害の恐ろしさだけでなく、正しい知識を持って備えておくことで被害を減らすことができること
- ・家庭、地域、学校、職場等において、日頃から防災に関する心構えを醸成し、災害に備えること
- ・防災訓練や防災ボランティア、自主的な防災活動に積極的に参加すること、その他各自ができることから防災に取り組むこと など

- これらのテーマを連想させる標語を入れた個人の作品で未発表のもの

※「幼児・小学1・2年生の部」、「小学3～5年生の部」は、標語のない絵画だけでも構いません。

※パソコンなどを使用した作品も可としますが、年齢を問わず「一般の部」扱いとなります。

標語について

応募作品の標語はこれらに限定する物ではありません。作品に適したあなたの考えた標語をお待ちしております。

- | | | | | |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|--------------------|-------------------|
| （
標
語
例
） | ・日頃からの備えがあなたを守ります | ・覚えておこう、家族をつなぐダイヤル119 | ・あなたの無事を伝えましょう | ・1人ひとりの思いやりが大きな力に |
| | ・備えておこう、命をつなぐ防災用具 | ・家具固定。そのひと手間が命を守る | ・身につけようとなさの行動、防災訓練 | ・みんなで築こう。防災・復興の輪 |
| | ・ハザードマップで再確認。避難経路と避難場所 | ・選ぼう、造ろう、耐震住宅 | ・防災会議。家族で、職場で学校で | ・「もしも」の防災意識を高める |

募集区分

どなたでもご応募できます。応募区分は次のとおりです。

- ① 幼児・小学1・2年生の部 ② 小学3～5年生の部 ③ 小学6年生・中学1年生の部
④ 中学2・3年生の部 ⑤ 高校生・一般の部

作品の送り先・お問合せ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目10番地9号 野村ビル2F

「第40回防災ポスターコンクール事務局」
(株式会社ポイントラグ内)宛て

電話 03-5485-5339(受付時間 平日9:00-12:00/13:00-17:00)

メールアドレス nakai@pointrag.co.jp

※作品は内閣府に送らないでください。

作品の用紙サイズ

※指定サイズ以外は審査対象外となりますのでご注意ください。

A3判(約30cm×42cm)以上

A2判(約42cm×60cm)以下の大きさ

- ・画用紙またはケント紙を使用してください。
- ・画材、色数は自由とします。

応募方法

作品の裏面に「応募用紙」を貼り付けて事務局へお送りください。（※応募点数に制限はありません。）

【応募用紙】は、内閣府防災担当のホームページの「防災ポスターコンクール」からダウンロードしてお使いください

ホームページアドレス【<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/poster/40poscon.html>】

※団体(学校、絵画教室等)でご応募される場合は、リストのデータもご提出願います。（詳細は上部URLをご参照ください）



審査

● 審査

防災専門家等からなる審査委員会を設け選考します。

①テーマにそっているか ②ポスターとしてのデザイン性・アピール度

● 審査結果発表

・入選以上の受賞者への通知をもって発表といたします。（令和6年12月頃）

・入選外の方への通知は省略させていただきます。

・佳作以上の入選作品は、内閣府のホームページに掲載いたします。

● 応募作品の帰属

応募作品の著作権は主催者に帰属し、作品はお返しいたしません。

● 作品の使用

優秀作品は「防災白書」の表紙をはじめ、防災意識啓発のための各種ポスター・パンフレットなどに幅広く活用するほか、防災関連行事などでの展示も行います。

なお、この場合、作品の一部トリミングなどが行われることがあります。

※電子媒体で制作された方にはデータのご提供をお願いすることがあります。

表彰

● 防災担当大臣賞

- | | |
|--------------------|----------------------------------|
| ①幼児・小学1・2年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード2万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ②小学3～5年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード2万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ③小学6年生・中学1年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード2万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ④中学2・3年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード5万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ⑤高校生・一般の部(1名) | 賞状及び副賞 5万円 |
| ただし高校生の場合は | 賞状及び副賞図書カード5万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |

● 防災推進協議会会長賞

- | | |
|--------------------|----------------------------------|
| ①幼児・小学1・2年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード1万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ②小学3～5年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード1万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ③小学6年生・中学1年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード1万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ④中学2・3年生の部(1名) | 賞状及び副賞図書カード3万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |
| ⑤高校生・一般の部(1名) | 賞状及び副賞 5万円 |
| ただし高校生の場合は | 賞状及び副賞図書カード3万円 + 応募校/団体に図書カード5万円 |

● 審査員特別賞(1名程度)

賞状及び副賞図書カード1万円

● 佳作(20名程度)

賞状及び副賞図書カード1万円

● 入選(200名程度)

賞状

※一般の部での入賞者が高校生以下の場合、副賞は各部門に準じる